

第11回日本給食経営管理学会研究助成事業審査結果

令和2年8月20日
日本給食経営管理学会
理事長 赤尾 正

日頃よりの日本給食経営管理学会の運営にご協力を頂き感謝申し上げます。
第11回研究助成事業の結果についてご報告いたします。

応募件数は、以下のような状況で、合計2件でした。

- 1) 指定研究「人材(人財)不足社会における、安全でおいしい給食を提供するための効果的システムの検証」
 1. 医療介護領域 0 件
 2. 健康増進領域 0 件
- 2) 一般研究 2 件

採択にあたって、次のような基準を総合的に判断して審査いたしました。

- ① 申請書類が整っているか
- ② テーマの意義・新規性はあるか
- ③ 学会の方向性・目的に合致しているか
- ④ 準備状況・研究方法の妥当性
- ⑤ 経費使用の妥当性
- ⑥ 倫理的配慮

審査の結果採用は、以下の1件に決定しました。

応募者 2

2) 一般研究

研究題目：「給食施設における栄養成分表示を目的とした栄養計算に損耗率の考えを適用することの妥当性—ビタミンB1, B2の実測値と栄養計算値の比較—

申請者：野原 健吾 様（帝京平成大学 健康メディカル学部 健康栄養学科）